

保護者等向け評価表

公表日: 2025年12月1日

事業所名: 保育所等訪問支援 学校法人子どもの森 発達支援
SmileOn

対象人数(保護者)16人 回答者数 11人 回収 68.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	訪問支援に使用する 教具教材が整えられ ていますか。	7			4		
	②	プライバシーに配慮 された面接室等が整 えられていますか。	10			1		面談はSmileOnミーティング室の使用 を原則としていますが、療育用の小部屋 やオンラインにて実施する場合もありま す。いずれの場合も、周囲を気にせず話 しやすい条件を整えています。
	③	事業の目的が適切に 説明されていると思 いますか。	11					
	④	保育所等訪問支援 の頻度や時間につい て、相談の上決定さ れていますか。	11					
	⑤	こどもの状態に応じ た支援が提供できる 職員(職種や人数) 体制だと思えますか。	11					
適切な支援の提供	⑥	こどものことを十分に 理解し、こどもの特性 等に応じた専門性の ある支援が受けられ ていると思えますか。	10	1				
	⑦	こどものことを十分理 解し、こどもと保護者 のニーズや課題が客 観的に分析された上 で、保育所等訪問支 援計画(個別支援計 画)が作成されてい ると思えますか。	11					
	⑧	保育所等訪問支援 計画(個別支援計画) には、訪問先施設や 担任等の意向が盛り 込まれていると思い ますか。	11					
	⑨	保育所等訪問支援 計画には、保育所等 訪問支援ガイドライン の「保育所等訪問支 援の提供すべき具体 的内容」も踏まえなが ら、具体的な支援内 容が設定されている と思えますか。	10			1		ガイドラインについては契約時に触れて いますが、分かりにくさがあると思われま す。丁寧なご説明を心掛けていきます。
	⑩	保育所等訪問支援 計画に沿った支援が 行われていると思い ますか。	11					
	⑪	保育所等訪問支援を 実施する際、訪問先 施設に配慮した支援 が行われていると思 いますか。	11					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					
	⑬	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	1				児童発達支援や放課後等デイサービスの計画書との関連性、およびそれに付随する関係機関連携による訪問との違い等、制度のわかりにくさがあると思われるので、より丁寧なご説明を心掛けます。
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	9	1		1		
	⑮	必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	9	2				計画書のご説明や訪問報告を面談で行っていますが、それ以外の時でも面談ができることを周知したいと思います。
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11					
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					
	⑱	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11					
	⑲	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					
	㉑	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	10	1				
	㉒	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	11					
	㉓	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	11					
	㉔	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9			2		広報はHUGの「加算議事録」欄で行っており、SNSは使用していません。今後はより細やかな情報発信ができればと考えております。
	㉕	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	㉔	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	10			1		
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11					
満足度	㉖	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	11					
	㉗	事業所の支援に満足していますか。	11				親子の思いを丁寧に汲み取っていただき、園の橋渡しをして下さいました。おかげさまで、息子に対する園からの理解も深まり、園生活におけるつまずきから一歩ずつ回復しつつあります。これ以上ないほどの支援をしていただき、深く感謝しています。	保護者様の思いとお子様の気持ちを大事にしながら、先生との共通理解を深め、お子様の学びの場、生活の場がより充実するための支援をめざしています。これからも保護者様や先生とのお話を重ねながら、観察力や分析力を高めて役割を果たしたいと思います。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日		2025年 12月 1日	
保育所等訪問支援 学校法人子どもの森 発達支援SmileOn		訪問施設数		対象施設数 10	回答施設数 7
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	1		本人の様子をよく観ていただいているので具体的でわかりやすいです。施設での具体的な様子も聞くことができ、説明も具体的でわかりやすいです。 施設での具体的な様子も聞くことができ、説明も具体的でわかりやすいです。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	1		耳を触る様子からコーピングを行っている等専門的な知識を教えていただいています。 困り感のある子たちの支援を日々なさっているので様々な装丁を教えていただいています。 支援についての専門的アドバイスはとても参考になります。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7	0		本人の今までの様子からお答えいただいていたとても助かっています。 特に質問して「これを解決したい」ということはありませんが丁寧に説明いただいています。 園でのお子さんの様子に対しての声掛けや関わり方のアドバイスをいただけて良かった。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	2		本人のできるようになったことが増えているので、解消できていると考えます。 困りごとがかなり軽減されたと思います。 保護者も一緒に現在の課題を共有できました。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	7	0		具体的なアドバイスを頂けるので、とても満足しています。 一人のお子さんを異なる場面で見て理解し共に支えている点に満足しています。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
いつもお忙しい中、訪問していただき、ありがとうございます。保護者の方の安心感につながっていることや、私や本人が気が付けないことにも気がついて教えていただけるのでとても助かっています。今後ともよろしくお願いします。 保護者に明確に伝えてはいませんし、校内委員会に図ったわけでもないのですが、いつも見に来てくださるお子さんの普通学級にこのまま在籍でいった場合の見通しを聞きたい（共に考えて頂きたい）です。 対象児童が2名在籍していますが、学童での様子とスマイルオンさんでの様子がどう違うのか、話し合うことが出来てとても参考になりました。施設が育成でバタバタしている時もサポートをしていただき、本当に助かりました。機会があればひスマイルオンさんをご訪問させていただけたらと思います。 それぞれのお子さんの行動や特性を担任や職員に理解しやすく伝えていただき、また幼稚園という集団での生活の中での取り組みや支援に対し肯定的にとらえていただき、職員の励みにもなっています。園と保護者とのコミュニケーションにも第三者として関わっていただくことで円滑に進めることが出来ています。 大変お世話になっております。在園のお子さんに対する支援を保育園だけでなく様々な機関の方々と一緒にできることで、お子さんの成長にとって良い環境であると考えております。行事等が重なり来ていただける回数が少なくなってしまう申し訳ありませんでした。 訪問の頻度は4か月に1回くらいでも良いと感じました。1か月ではそこまで成長の違いが見られないかと思います。訪問の際、対象児のどんな姿、どんな場面が見たいかを伝えていただけると見てもらう側としても環境を設定しやすいです。保育をしていると電話での対応が難しい場合もあるので、メールでの対応に変更していただき、連絡が取りやすくなりました。今年度は面談の時間をまだ設けることが出来ていないため、今後くわしくお聞きできると嬉しいです。どんなもので遊んでいるかなど教えていただけると参考になります。				園や学校での様子を見ることで、環境によって異なる適応の様子を知ることができ、お子様方の発達の特徴をより深く理解することにつながっております。訪問させていただき大変感謝しています。先生方もお忙しい中、共有のお時間を作ってください本当にありがたく思っております。 ご指摘いただきました通り、お電話でのタイミングや面談のお時間の調整が難しく、ご負担をおかけしてしまうことがあり申し訳なく思っております。短い時間で必要な情報をお伝えできるよう、私たちも準備して臨みたいと思います。 保護者様の許可がいただけたら、訪問報告書をお渡しするなどして、書面でも情報提供することも可能なため、訪問先様にお聞きしながら最適な情報共有やコミュニケーションの仕方を選択していきたいと思います。 園や学校の先生にSmileOnを訪問していただく機会も増やして行けたらと思います。先生方のお時間が取りやすい長期休暇中等の訪問をご提案していきます。 今年度は、先生方と保護者様とSmileOnとの3者懇談を実施させていただいた訪問先が2箇所あり、とても有意義な時間であったと思っております。保護者様と訪問先様との良い架け橋となれますよう、引き続き努力してまいります。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問支援 学校法人子どもの森 発達支援SmileOn		公表日		2025年 12月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	10	0			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	1	ケーススタディができるとよいと思います、今は担当者と責任者が検討しているため。	できるだけ広く職員が参加するケース会議を実施したいと思います。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	話し合いの時間を設けている。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	0			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	3	訪問に関してはあまり研修の印象はありません。保等の研修はないように思います。	良い研修があれば紹介したいと思います。まずは所内勉強会の形で開催できるとよいと考えます。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	10	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	9	1	訪問先の意向を確認してからスタートができると（共通の）目的意識がもてそうです。	利用者の意向から開始するケースが多く、訪問先との事前の会議開催をお願いしていきたいと考えます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	常に会議をして支援計画の内容が共有される。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	1			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	0	枠を設けていなくても職員間での共有（会話）が活発になされている。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	10	0	訪問先の先生のご意見等をまずは聞くように意識している。聞き取りや共有しながら進めています。		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	10	0	要望があれば訪問先にもお渡ししている。		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	10	0	SVをいただくことがあるため。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	9	0		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	月1で保護者様との面談の時間を設けお子様の状況を共有している。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	1		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	10	0	目的を共有しながら進めています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	10	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	10	0	訪問のご報告の際に聞き取りをしています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10	0		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	2	保等として通信を発行しているのか分からない。	児発の契約の際にご説明をしていますが、保育所等訪問について広く知っていただく機会を作りたいと考えます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	9	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	9	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	9	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	9	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	1		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	2	対象児なし。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 学校法人子どもの森 発達支援SmileOn			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 21日		～	2025年 11月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数)	11名
○従業者評価実施期間	2025年 10月 21日		～	2025年 11月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	
○訪問先施設評価実施期間	2025年 11月 1日		～	2025年 11月 15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	10施設	(回答数)	7施設
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 21日		～	2025年 11月 15日

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもと保護者に寄り添った訪問支援 療育利用児を対象とする訪問が多いため、療育を通じた児のアセスメントが出来ていることが強みです。また同様の理由で保護者との面談を重ねてきており、ニーズを把握した上で訪問することが出来ています。	療育利用児ではない訪問の場合であっても、児のアセスメントと保護者様からの聞き取りを時間をかけて実施しています。標準的なType-Tと感覚プロフィール、発達検査等に基づきながら児の発達の様子を把握し、通園・通学先およびご家庭での様子をうかがって、リアルニーズを共有して進めています。	子どもと保護者に近い存在であるため、先生方にとって「共に支えていくパートナー」であると思っていただけるように気を付けています。先生方がご多忙のため、どうしてもじっくりお話する機会が訪問開始後になってしまっている現状があります。今後の努力目標として、事前に計画書を共有したり訪問開始前に打ち合わせをしたりする取り組みを進めたいと思います。
2	チームで取り組む訪問支援 訪問支援員には、保育士・心理士・作業療法士・言語聴覚士等さまざまな職種の指導員が含まれており、ケースの課題に応じて適した指導員が訪問しています。今年度から訪問担当を固定せず、複数の担当者が訪問する試みを始め、チームで支援を考える体制づくりを進めています。	SmileOnの相談支援部門、放デイ・児発が連携しながら、専門性も経験も様々な職員が訪問し、その後の情報共有や会議をチームで行うことで、包括的な支援をめざしています。	訪問支援事業の全体会議を設けて、SmileOnの訪問支援の課題分析を行う。業務の効率化と拡大をめざして、より多くの児に支援が届くようにしたい。
3	登園・登校支援に力を入れている 登園・登校渋りのある児が増えており、その背景を探りながら支援を進めています。数少ない登園・登校機会に同行する苦労はありますが、必要な支援だと考えています。	家庭背景から登園・登校が難しい児は、相談支援や子ども家庭支援センターとも連携しながら支援しています。また、感覚面や・情緒面の特性から集団適応が難しい児も増えており、そうしたケースは特に園や学校の先生との共通認識を作ることが喫緊の課題となっています。ご多忙な先生方との会議の機会を持ち、時には保護者も一緒に話し合うことで、児の心の安全を守っていきたくと考えています。	登園・登校渋りの経験のある保護者の座談会を開催し、共通する問題の所在を探る試みを企画しています。外部の専門家との連携も行い、所内で見方が固定化しないように開かれた支援を目指したいと思います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一つのケースにかかる時間と労力が大きくなってしまいう傾向がある 子どものことを思うあまり、A4用紙裏表3枚の訪問報告書を作成したり、長時間にわたる会議を行ったりすることがある。「丁寧すぎる」との評をいただくことがある。	支援意欲とモチベーションの高さは強みだが、一つのケースにかかる時間が長すぎると、多くの児を見ることができない。あれもこれも記載しようと欲張ってしまう訪問報告書や、答えの出ない問題を話し合い続けてしまう会議を減らしていく必要がある。	限られた時間と労力なので、ポイントを絞った訪問報告書を作成したり、時間を区切って会議を行ったりする必要がある。職員の育成の観点からも、訪問報告書の書き方や分量を含めた指導を行い、会議の議題と時間を決めた進捗を心掛けたいと思う。
2			
3			